

登校を理解する：学業成功の鍵

学校に登校することが多い生徒は、学校でうまくいく可能性が高くなります。毎日登校する生徒は、高校を卒業する可能性が9倍高くなります。また、3年生までに読解力を身につける可能性も6倍高くなります。そのため、生徒はできるだけ学校に通うことが求められます。Ohio州では、学校は生徒の通学時間数を記録しています。

定期的に学校に通っている生徒は：

- 成績を上げます。より速く英語を学びます。
- 自分自身をより良く感じます。学校が気に入ります。
- クラスメイトや教師との関係が良好になります。

子どもが学校を休まなければならなくなった場合、どうすればいいのでしょうか？

学校に欠席の連絡をします。学校を休むことを学校事務局に電話で知らせることができます。

これは重要なことです。州法では、学校は始業時刻から2時間以内に欠席生徒の家族に連絡することを義務付けています。ほとんどの学校では、生徒が欠席した場合、自動コールで保護者に連絡します。ほとんどの学校では、欠席を報告するための出席電話番号が別に用意されています。

この法律があるのは、家族と学校が生徒の居場所と安全を把握するためです。

お子様が学校に戻ったら、欠席の理由を説明した メモ を学校に提してください。出席免除の欠席の場合、学校から提出を求められた書類や資料は必ず提出してください。医師の診断書はよくある例です。学校によっては、欠席を言い訳として考慮しないこともあります。これは、学校が要求する手紙やその他の資料を家庭が提出しない場合に起こります。

通知を求めることもできます。「May I please have a note for my child to give to the school to excuse their absence (子どもが欠席する際に学校に渡す欠席届のメモをいただけますか)」と尋ねてください。

担任の先生に確認してください。子どもが復習すべき課題や教材があるかどうかを確認します。特に、お子様が何日も学校を休んでいる場合はなおさらです。

「What can my child do to make up the lessons and assignments they missed (私の子どもは、彼らが見逃した教訓と課題を補うために何ができますか)?」

出席が良好とは何を意味するのでしょうか？

生徒はできるだけ学校に登校すべきです。学校に頻繁に遅刻することは、学校を何日も休むことと同じように、子どもの学習に悪影響を及ぼします。生徒が学校を休むと、学ぶ機会を失うこととなります。すぐにクラスメートに遅れをとってしまいます。学校は生徒の成功を気にかけています。通学に手助けが必要な生徒には、特別な措置を講じます。

欠席には、言い訳ができるものとできないものの2種類があります。欠席の種類は学校によって異なるので、在籍校の具体的な規則を知っておくことが大切です。たとえば、法的な約束に出席する必要がある場合や、子どもを医者連れて行く必要がある場合、その欠席は免除とみなされる可能性があります。子どもの欠席を認めてもらうには、医師や弁護士など、欠席の理由を証明できる人物からの手紙を見せる必要があることがあります。それにより、学校は欠席が必要であったことを理解し、おお子様の出席記録にカウントされることはありません。

生徒が学校を休みすぎるとどうなりますか？

欠席数が多いと、生徒は学習時間の多くを失い、すぐに遅れをとってしまいます。そのため、学校は生徒一人ひとりの出席状況をモニタリングしています。

学校の対応：

- ご家族に連絡して、あなたに不在について知らせ、お子様が安全であることを確認します
- 家に手紙を送ります。この手紙は、あなたが希望する言語で送られます。お子様を学校に入学させる際、学校は使用したい言語について尋ねたはずですが、希望する言語が変更された場合は、学校に更新または変更を求めることができます。
- お子様の安全を確認するため、誰かを自宅訪問させます。
- ご家庭に連絡し、お子様が定期的に学校に通うようにするための計画を立てます。
- ご家族が必要とするサポートについて尋ねます。
- お子様が毎日学校に通えるようなサービスを提供します。

自分の家族ができること：

学校に電話して、どのような選択肢があるか確認することもできます。出席管理担当者、校長、または学校職員と話すことができます。お子様が学校を休んでいる理由を話してください。多くの場合、学校はあなたのような家庭が毎日時間通りにお子様を登校させるのを助けてくれます。

下記のような質問をすることができます

- 子どもが学校を休む場合、どうすればよいですか？
- 子どもが文化的、宗教的な祝日で学校を休む必要がある場合、どうすればよいですか？ 子どもを学校に連れて行く手段がない場合はどうすればよいですか？
- 子どもを学校に迎えに行けない場合はどうすればよいですか？
- 子どもが学校に行くのを嫌がり、その理由を言いたがりません。どうすればよいですか？ 誰に助けを求めればよいですか？ 子どもの出席状況について郵便で手紙を受け取りました。このことを相談できる人はいますか？

子どもの出席率を上げるのに役立つヒント

- お子様が学校に行きたくない理由を理解するよう努めます。お子様が学校に行きたがらないこともあります。そのようなときは、お子様がどのように感じているのか、なぜ学校に行きたくないのかを理解することに集中しましょう。お子様の問題や懸念に必ず対処します。
- お子様ががしばしば登校を拒否し、その理由を教えてくれない場合は、教師またはスクールカウンセラーとの面談を予約してください。お子様が学校に行きたがらない原因を探る手助けをしてあげることがあります。
- 診察や病気で学校を休む回数を減らします。できる限り、学校の授業時間外や休み時間に予約を取ります。子どもが本当に具合が悪いときや、感染症にかかったときだけ、在宅させます。欠席を学校に報告する際の [メモのサンプル](#) をご覧ください。
- お子様が病気で学校を休むことのないよう、健康維持に努めましょう。お子様が健康でいられる方法のひとつは、果物や野菜をたっぷり使ったバランスの良い食事を摂らせ、スポーツチームや外遊びなどで毎日運動する機会を作ることです。
- お子様の学校のスケジュールに合わせて家族の行事を計画しましょう。学校の休暇中や週末に、家族旅行やお祝いを計画します。
- できるだけ早く担任の先または学校に相談しましょう。家族の緊急事態や予期せぬ旅行がある場合は、先生や学校に知らせることが大切です。担任の先生は、お子様が先取り学習ができるかどうか、あるいは学校を離れている間に終わらせることができる課題を持っていけるかどうかを決める手助けをしてくれます。
- 前もって計画を立てます。毎晩、翌日の学校で必要な服や物品を選んで、お子様の登校の準備をするのを手伝いましょう。翌日に必要なものは、あなたやお子様が見つかりやすい場所に出しておきます。

- お子様に十分な睡眠をとらせてます。8 時間から 12 時間の十分な睡眠をとらせてください。十分な睡眠をとることで、お子様は時間通りに起き、休息をとって翌日に備えることができます。就寝前には、テレビや携帯電話を使わずに、読書など静かなことをしてリラックスさせます！
- 通訳を頼みます。学校と協力する際には、通訳を希望するか、あなたの言語や文化を理解する人と話をしたいかを学校に伝えてください。また、学校から送付されるプリントや情報を希望する言語に翻訳してもらうこともできます。

お子様の出席率の向上については、[Colorin Colorado の「School Attendance」\(登校\)のページ](#)をご覧ください。

学校に送るメモのサンプル

お子様が学校を休んだときに学校に送る手紙やメッセージの英文例です。これを例にして手書きの手紙を書いたり、テキストメッセージやメールをお子様の先生や学校に送ることができます。必要なのは、あなたの情報を追加することだけです。

{write the name of the school staff member}先生

{write your phone number, email, or the best way the school can contact you}は{write the reason your child missed school}のため{write the date your child missed school}の欠席します。詳しいことをお知りになりたければ、私にご連絡ください。連絡先は{write your phone number, email, or the best way the school can contact you}です

よろしく願いいたします

{Sign your name here}

 その他のリソース

- この配布資料には、良い出席の利点と家庭のためのヒントに関する詳しい情報が掲載されています。 <https://ohiofamiliesengage.osu.edu/resources/tips-and-information-to-support-your-childs-attendance/>
- NCELA Family Toolkit の第 2 章を選択して、「Attendance (出席)」セクションから詳細をご覧ください。英語、アラビア語、中国語、スペイン語の 4 ヶ国語に対応しています。 <https://ncela.ed.gov/educator-support/toolkits/family-toolkit>
- Colorin Colorado の「School Attendance Key Success (学校の出席が成功の鍵)」のページには、出席に関するヒントが掲載されています。
<https://www.colorincolorado.org/article/school-attendance-key-success>
- Attendance Works では、学年ごとの出席に関するプリントを多言語で提供しています。 <https://www.attendanceworks.org/resources/handouts-for-families>
- また、Attendance Works は、子どもが病気で学校を休む必要があるかどうかを判断する際のヒントを家庭向けに提供しています。
<https://www.attendanceworks.org/resources/handouts-for-families>
- Albuquerque 公立学校のウェブサイトにある家族のための出席のヒントにアクセスします。
<https://www.aps.edu/news/archives/news-from-2021-2022/attendance-tips-for-families>

これらのリソースは、Ohio 州の多言語学習者の学業、学生のウェルネス、大学およびキャリアの成果を高めることを目的としています。このリソースは、Ohio Department of Education and Workforce と The Ohio State University の Center on Education and Training for Employment が、家族のサポート者、地域社会のリーダー、学区のスタッフ、教師の献身的なグループと協力して作成したものです。